

介護給付費等の算定に係る体制等状況一覧表（短期入所）

事業所名称： **なごや福祉の家**

\* この一覧表は対象サービス分のみ添付可

新規・変更・終了となる加算の「適用開始日」

名古屋市は「三級地」となります。  
(あらかじめ○が付いています。)

ること。——▽

提供サービス	定員数	定員規模	多機能型等 定員区分	人員配置区分	その他該当する体制	適用開始日
各サービス共通					地域区分 1. 一級地 2. 二級地 ③ 三級地 4. 四級地 5. 五級地 6. 六級地 7. 七級地 20. その他	
		事業所名称を記入			施設区分 ① 福祉型 2. 福祉型(強化) 3. 医療型	
					定員超過 ① なし 2. あり	
					職員欠如 ① なし 2. あり	
					大規模減員 ① なし 2. あり	
					介護職員等配置 (別紙21) ① なし 2. あり	
					重度障害者支援加算(強度行動障害) ① なし 2. あり	
					単独型加算 1. なし ② あり	
					医療連携体制加算(V) (別紙17) ① なし 2. あり	
					栄養士配置 (別紙32) ① なし 2. その他栄養士 3. 常勤栄養士 4. 常勤管理栄養士	
					食事提供体制 (別紙8) 1. なし ② あり	H31.4.1
					送迎体制 (別紙9) 1. なし ② あり	H31.4.1
					福祉・介護職員処遇改善加算対象 ① なし 2. あり	
					福祉・介護職員処遇改善特別加算対象 ① なし 2. あり	
					キャリアパス区分(※3) 1. I(キャリアパス要件(要件I~IIIのすべて)及び職場環境等要件のいずれも満たす) 2. II(キャリアパス要件(要件I・要件IIの両方)及び職場環境等要件のいずれも満たす) 3. III(キャリアパス要件(要件I・要件IIのいずれか)及び職場環境等要件のいずれも満たす) 4. IV(キャリアパス要件を満たさない) 5. V(職場環境等要件を満たさない) 6. V(キャリアパス要件及び職場環境等要件のいずれも満たさない)	
					主たる事業所サービス種類(※6) サービス種類コード(22)	
					主たる事業所施設区分(※11) 1. 介護サービス包括型 2. 日中サービス支援型 3. 外部サービス利用型	
					指定管理者制度適用区分 ① 非該当 2. 該当	
					共生型サービス対象区分 ① 非該当 2. 該当	
					サービス管理責任者配置等(※7) 1. なし 2. あり	
					地域生活支援拠点等 ① 非該当 2. 該当	

サービスごとの定員

事業所名称を記入

全ての項目について  
該当する番号に○を付ける。  
※図形で○を付けると位置がずれやすいので、必ず印刷プレビューで確認してください。

今回、適用を届け出る項目について、適用開始年月日を記入

共生型で指定を受けた事業所は「2.該当」に○を付ける。

地域生活支援拠点の承認を受けた事業所は「2.該当」に○を付ける。

※3 「キャリアパス区分」欄は、福祉・介護職員処遇改善加算対象が「2.あり」で設定されていた場合に設定する。  
 ※6 「主たる事業所サービス種類」欄には、福祉・介護職員処遇改善加算対象、または福祉介護職員処遇改善特別加算対象が「2あり」であり、短期入所については、指定共同生活援助事業所（外部サービス利用型指定共同生活援助を含む）において行った場合は「33：共同生活援助」、指定宿泊型自立訓練事業所において行った場合は「34：宿泊型自立訓練」、単独型事業所において行った場合は「22：生活介護」を設定する。  
 ※7 「共生型サービス対象区分」欄が「2.該当」の場合に設定する。  
 ※11 「主たる事業所施設区分」欄には、福祉・介護職員処遇改善加算対象、または福祉介護職員処遇改善特別加算対象が「2あり」であり、共同生活援助事業所にて短期入所を実施する場合、「1：介護サービス包括型」、「2：日中サービス支援型」または「3：外部サービス利用型」を設定する。